



ハロートレーニング  
—— 急がば学べ ——

## 令和5年度 職業訓練指導員試験（資格試験）受験案内

この試験は、職業能力開発促進法に基づき職業訓練指導員としての資格を得るために行うもので、合格者には、申請により職業訓練指導員免許証が交付されます。

（なお、この試験は公共職業能力開発施設の職業訓練指導員採用試験ではありません。）

### 特 典

免許取得者は、その職種について技能検定（1級・2級・3級・単一等級）を受検する際の学科試験の全部が免除になります。

- 免許取得後1年の実務経験で1級技能検定が受検できます。
- 労働安全衛生法に基づく資格を取得するとき、該当職種について試験（講習）の全部又は一部が免除されます。
- 自動車整備科の合格者は、自動車整備士技能検定規則による2級又は3級の技能検定を受検する場合に、学科試験（保安基準、その他自動車整備に関する法規の科目を除く。）及び実技試験の全部が免除されます。

青森県

## 1 実施職種

- (1) 学科試験のうち関連学科（系基礎学科、専攻学科）、指導方法を実施する職種

### 建築科

（ただし、受験については、実技試験免除者に限ります。）

- (2) 学科試験のうち指導方法のみを実施する職種

### 上記（1）を除く全職種

（ただし、受験については、実技試験及び学科試験のうち系基礎学科、専攻学科の免除者に限ります。）

## 2 試験日時及び試験会場

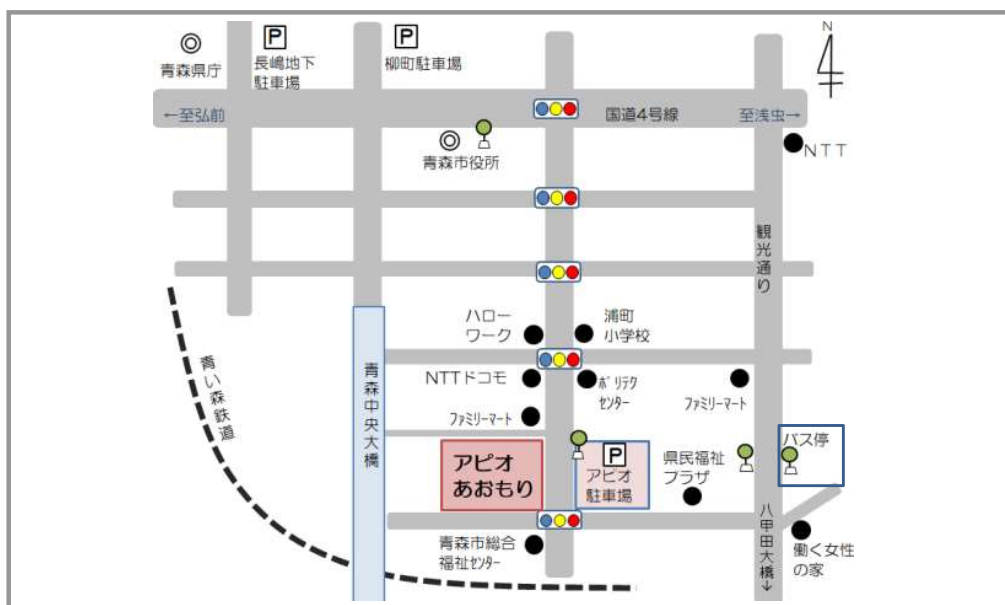
区分		試験日時（予定）	試験会場	
学科試験	指導方法	令和5年8月26日（土） 10:30～11:30	アピオあおもり 2F 大研修室1	
	関連学科	系基礎学科		令和5年8月26日（土） 12:30～15:30
		専攻学科		

## 3 試験会場へのアクセス

### 学科試験会場

アピオあおもり 2F 大研修室1  
〒030-0822 青森市中央3丁目17-1  
電話 017-732-1010

### ◎案内図



### 公共交通機関でのアクセス

・青森市営バス JR青森駅（④のりば）：市民病院線、横内環状線、問屋町行き、浜田循環線、流通団地行き、モヤヒルズ行き乗車 → 「働く女性の家前」下車 徒歩3分

#### 4 試験科目

学科試験の科目は次のとおりです。

免許職種	学 科 試 験 の 科 目
建 築 科	1 指導方法 (職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導及び職業訓練関係法規)  2 関連学科 (1) 系基礎学科 ① 建築工学 (構造力学、建築構造、建築施工、測量、建築製図、関係法規) ② 安全衛生 (安全管理、衛生管理)  (2) 専攻学科 ① 建築設計 (建築設計、設備設計、建築計画) ② 施工法 (建築施工法、建築工事、規く術、木材工作法、仕様及び積算) ③ 材料 (建築用材料)
上記以外の職種	指導方法 (職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導及び職業訓練関係法規)

## 5 受験資格及び免除の範囲

受験資格(主なもの)		実務 経験 年数	免除の範囲			
			実技	学科		
				系基礎 学 科	専攻 学科	指導 方法
学校教育	●大学卒業	1年以上		○	○	
	●短期大学卒業	2 "				
	●高等専門学校卒業	2 "		○	○	
	●職業課程の高等学校卒業	3 "				
	普通課程の高等学校以上の卒業	5 "				
	中学校卒業 (実務のみの経験者)	8 "				
職業訓練	長期課程の指導員訓練修了	1年以上				
	●応用課程の高度職業訓練修了	—		○	○	
	●専門課程 (特別高等訓練課程) の高度職業訓練修了	1 "		○	○	
	●普通課程 (高等訓練課程) の普通職業訓練修了	2 "				
	●専修訓練課程の普通職業訓練修了	3 "				
	●短期課程の普通職業訓練 (700 時間以上) 修了	3 "				
厚生労働大臣が指定する学校	●専門課程 (2 年) の専修学校卒業	3年以上				
	●専門課程 (3 年) の専修学校卒業	2 "				
	●高等課程若しくは一般課程 (2 年) の専修学校又は各種学校 (2 年) 卒業	4 "				
	●高等課程若しくは一般課程 (3 年) の専修学校又は各種学校 (3 年) 卒業	3 "				
免許職種に関し技能検定 1 級又は単一等級技能検定合格者 (バルコニー施工、電子回路接続は除く)		—	○	○	○	
免許職種に関し、技能検定 2 級合格者		—	○			
職業訓練指導員免許所持者	免許職種と同一系	—		○		○
	上記以外の職種	—				○
免許職種に関し、職業訓練指導員試験において実技試験に合格した者		—	○			
免許職種に関し、職業訓練指導員試験において学科試験のうち関連学科の系基礎学科に合格した者		—		○		
免許職種に関し、職業訓練指導員試験において学科試験のうち関連学科の専攻学科に合格した者		—			○	
職業訓練指導員試験において学科試験のうち指導方法に合格した者		—				○

(注) ●印は免許職種に関する学科を履修していること。

○印は免除される範囲。

※免許職種の訓練系は10ページを参照してください。

◎ 他の法令による受験資格及び免除の範囲

指導員 免許職種 (主なもの)	受験資格	免除の範囲																															
		実技	学科																														
			系基礎 学科	専攻 学科	指導 方法																												
溶接科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特別ボイラー溶接士免許を有する者	○	○	○																													
	ボイラー及び圧力容器安全規則による普通ボイラー溶接士免許を有する者																																
	一般社団法人日本溶接協会が認証する溶接技能者資格のうち、次の①から③までの全ての技能を有することを証明する種類の資格	○																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>溶接方法</th> <th>対象材料</th> <th>継手の種類</th> <th>材料厚さ</th> <th>裏当て金</th> <th>溶接姿勢</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>手溶接 (被服アーク)</td> <td>炭素鋼</td> <td>板の突合せ</td> <td>9mm以上</td> <td>なし</td> <td>立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>半自動溶接</td> <td>炭素鋼</td> <td>板の突合せ</td> <td>9mm以上</td> <td>なし</td> <td>立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>ティグ溶接</td> <td>炭素鋼、ステンレス鋼又はアルミニウム合金</td> <td>板の突合せ</td> <td>3mm以上</td> <td>なし</td> <td>下向き、立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか</td> </tr> </tbody> </table>						溶接方法	対象材料	継手の種類	材料厚さ	裏当て金	溶接姿勢	①	手溶接 (被服アーク)	炭素鋼	板の突合せ	9mm以上	なし	立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか	②	半自動溶接	炭素鋼	板の突合せ	9mm以上	なし	立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか	③	ティグ溶接	炭素鋼、ステンレス鋼又はアルミニウム合金	板の突合せ	3mm以上	なし	下向き、立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか
						溶接方法	対象材料	継手の種類	材料厚さ	裏当て金	溶接姿勢																						
	①					手溶接 (被服アーク)	炭素鋼	板の突合せ	9mm以上	なし	立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか																						
②	半自動溶接	炭素鋼	板の突合せ	9mm以上	なし	立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか																											
③	ティグ溶接	炭素鋼、ステンレス鋼又はアルミニウム合金	板の突合せ	3mm以上	なし	下向き、立ち、横向き、上向き又はパイプ溶接のいずれか																											
一般社団法人日本溶接協会が認証する溶接作業指導者資格	○																																
労働安全衛生規則によるガス溶接作業主任者免許若しくはガス溶接技能講習の修了証を有する者																																	
建設機械科	建設業法施行令による建設機械施工の1級の技術検定の合格証明書を有する者		○	○																													
建築科	建築士法による1級建築士の免許を有する者		○	○																													
冷凍空調機器科	高压ガス保安法による第一種冷凍機械責任者の免状を有する者		○	○																													
電気科	電気事業法施行規則による第一種電気主任技術者、第二種電気主任技術者若しくは第三種電気主任技術者の免状を有する者、昭和54年省令による改正前の航空機製造事業法施行規則による電気機器国家試験の合格証を有する者又はエネルギーの使用の合理化に関する法律によるエネルギー管理士免状を有する者		○	○																													
電気工事科	電気工事士法による第一種電気工事士の免状を有する者	※																															
	電気事業法施行規則による第一種電気主任技術者、第二種電気主任技術者若しくは第三種電気主任技術者の免状を有する者、昭和54年省令による改正前の航空機製造事業法施行規則による電気機器国家試験の合格証を有する者又はエネルギーの使用の合理化に関する法律によるエネルギー管理士免状を有する者		○	○																													
電子科	電波法による第1級陸上無線技術士の免許を有する者	○	○	○																													
	昭和48年省令による改正前の航空機製造事業法施行規則による電子機器国家試験の合格証を有する者		○	○																													
自動車整備科	自動車整備士技能検定規則による1級四輪自動車整備士、1級二輪自動車整備士、2級ガソリン自動車整備士、2級ジーゼル自動車整備士、2級三輪自動車整備士又は2級二輪自動車整備士の技能検定の合格証書を有する者	○	○	○																													

航空機整備科	航空法による1等航空整備士若しくは2等航空整備士又は航空工場整備士の資格についての航空従事者技能証明書を有する者	○	○	○	
測 量 科	測量法による測量士の試験の合格証書を有する者	○	○	○	
指導員 免許職種 (主なもの)	受 験 資 格	免除の範囲			
		実技	学 科		
			系基礎 学科	専攻 学科	指導 方法
ボ イ ラ ー 科	ボイラー及び圧力容器安全規則による特級ボイラー技士の免許を有する者又は電気事業法施行規則によるボイラー・タービン主任技術者の免状を有する者	○	○	○	
電 気 通 信 科	電波法による第1級総合無線通信士の免許を有する者	○	○	○	
臨 床 検 査 科	医師法による医師国家試験、歯科医師法による歯科医師国家試験又は獣医師法による獣医師国家試験の合格証書を有する者	○	○	○	
事 務 科	公認会計士法による公認会計士試験の第2次試験若しくは第3次試験又は税理士法による税理士試験に合格したことを証する書面を有する者	○	○	○	
和 裁 科	商工会議所法に基づいて商工会議所が行う和裁に関する1級又は2級の技能の検定の合格証書を有する者	○			
建築物衛生管理科	建築物における衛生的環境の確保に関する法律による建築物環境衛生管理技術者の免状を有する者		○	○	

(注) ○印は免除される範囲。

※印は実技試験のうち、電気工事が免除される。

## 6 受験申請手続

### (1) 提出書類等

受験の申請時に提出する書類等は次のとおりです。

ア 受験申請書 1通

イ 履歴書 1通

ウ 受験資格及び免除資格を証する書類

実務経験証明書、卒業証明書、技能検定合格証書の写し等

エ 写真 2枚

申請前6ヵ月以内に撮影した上半身、正面脱帽で大きさ40mm×30mmのもの。

裏面に氏名を記載し、1枚は申請書に貼り付け、もう1枚は提出してください。

オ 84円切手 1枚

受験票及び受験説明を封書により郵送します。

### (2) 申請書類の受付期間

**令和5年6月1日(木) から令和5年6月30日(金) まで**

(ただし、午前8時30分から午後5時15分までとし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。)

郵送の場合は必ず書留郵便とし、令和5年6月30日(金)の消印があるものまで受け付けます。

### (3) 受験手数料

学科試験 **3, 100円**

(青森県収入証紙を購入の上、申請書に貼り付けてください。)

**現金による申請は受け付けません。例年現金を送付される方がいますのでご注意ください。**

青森県収入証紙を郵送にて購入希望の方は下記連絡先までお問い合わせ下さい。

Tel 017-722-7798 (青森県庁消費生活協同組合)

### (4) 申請書類の提出先

申請書は持参するか、郵送の場合は**封筒の表に「指導員試験受験申請書在中」と朱書き**してください。

【提出先】

〒030-8570 青森市長島1丁目1番1号

青森県商工労働部 労政・能力開発課 職業能力開発グループ

## 7 合否判定の基準

合否判定は次のとおりとする。

学科試験	指導方法	満点の6割以上の得点
	系基礎学科	満点の6割以上の得点、かつ系基礎学科の科目のすべてについて、満点の5割以上の得点
	専攻学科	満点の6割以上の得点、かつ専攻学科の科目のすべてについて、満点の5割以上の得点

上記すべてを満たす場合を合格とし、一部を満たす場合を一部合格とする。

## 8 合格発表

令和5年9月8日（金）午前10時

青森県庁ホームページの下記ページに合格者及び一部合格者の受験番号を掲示するとともに、受験者に可否を直接通知します。

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/roseinoryoku/sidouinsiken\\_sikakusiken.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/roseinoryoku/sidouinsiken_sikakusiken.html)

※電話及び電子メール等による可否に関する問い合わせには、一切応じられません。



## 9 合格証書及び免許証の交付


(1) この試験に合格すると職業訓練指導員試験合格証書が交付されます。

また、学科試験の系基礎学科、専攻学科、指導方法のいずれかの科目に合格した者は、一部合格証書が交付されます。

(2) この試験に合格した者は、**申請（手数料 2,300円）**によって職業訓練指導員免許証が交付されます。

## 10 得点の開示について

青森県では、青森県情報公開条例に基づき、当該試験に関する得点の開示を次のとおり行っています。

情報提供方法	開示請求できる者	開示期間	開示請求方法
書面による開示	受験者本人 又は法定代理人	随時	開示請求書を総務学事課情報公開グループへ提出してください。 開示請求書様式は下記ページからダウンロードしてください。 <a href="https://www.pref.aomori.lg.jp/kensei/jkoukai/kokajiseikyuu.html">https://www.pref.aomori.lg.jp/kensei/jkoukai/kokajiseikyuu.html</a> 

## 11 その他

(1) 受験票は、受験申請書を受理した後受験者に送付します。

試験日1週間前になっても受験票が届かない場合は、お問い合わせください。

(2) 次のいずれかに該当する者は、この試験を受けることができません。

イ 禁錮以上の刑に処せられた者

ロ 職業訓練指導員免許の取消しを受け、当該取消しの日から2年を経過しない者



( 参 考 )

◎ 受験申請に必要な提出書類

提出書類 受験者区分	受 験 申 請 書	履 歴 書	写 真	切 手	卒 業 修 了 証 明 書	科 目 合 格 証	技能検定 合格証書 (写)	免 許 証 書 (写)	実 務 経 験 証 明 書	受 験 手 数 料
実務経験者	○	○	○	○					○	○
職業能力開発校修了者	○	○	○	○	○				○	○
大学・短大・高専・高校卒者 (関連学科履修)	○	○	○	○	○				○	○
専修・各種学校卒者 (厚生労働大臣指定)	○	○	○	○	○				○	○
職業訓練指導員試験一部 合格者	○	○	○	○		○				○
技能検定合格者	○	○	○	○			○			○
他の資格所持者	○	○	○	○				○		○

◎ 職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との対応

免許職種	技能検定職種
建築物設備管理科	ビル設備管理
園芸科	園芸装飾
造園科 森林環境保全科	造園
さく井科	さく井
鉄鋼科、鋳造科	金属溶解
鋳造科	鋳造、粉末冶金、ダイカスト
鍛造科	鍛造
熱処理科	金属熱処理、金属材料試験
機械科	機械加工、非接触除去加工、金型製作、仕上げ、機械検査、機械保全、油圧装置調整、テクニカルイラストレーション、機械・プラント製図
塑性加工科	金属プレス加工、工場板金
塑性加工科 建築板金科	建築板金
塑性加工科、造船科 構造物鉄工科 鉄道車両科	鉄工
金属表面処理科	めつき、アルミニウム陽極酸化処理
機械科、製材機械科	切削工具研削
木工科、製材機械科	製材のこ目立て
電子科	電子回路接続、電子機器組立て、半導体製品製造

免許職種	技能検定職種
電気科 メカトロニクス科	電気機器組立て シーケンス制御
電子科、電気科	自動販売機調整
鉄道車両科	鉄道車両製造・整備
時計科	時計修理
光学ガラス科 光学機器科	光学機器製造
自動車製造科 内燃機関科	内燃機関組立て
縫製機械科	縫製機械整備
建設機械科	建設機械整備
農業機械科	農業機械整備
冷凍空調機器科	冷凍空気調和機器施工
染色科	染色
ニット科	ニット製品製造
洋裁科	婦人子供服製造
洋服科	紳士服製造
和裁科	和裁
寝具科	寝具製作

免許職種	技能検定職種
帆布製品科	帆布製品製造
縫製科	布はく縫製
木工科	木工機械整備、機械木工、家具製作、建具製作
木型科	木型製作
竹工芸科	竹工芸
紙器科	紙器・段ボール箱製造
製版・印刷科	製版、印刷
製本科	製本
プラスチック製品科	プラスチック成形、強化プラスチック成形
ガラス科	ガラス製品製造
陶磁器科	陶磁器製造
石材科	石材施工、コンクリート積みブロック施工
パン・菓子科	パン製造、菓子製造
麺科	製麺
食肉科	ハム・ソーセージ・ベーコン製造
水産物加工科	水産練り製品製造
発酵科	みそ製造、酒造
建築科 枠組壁建築科	建築大工、枠組壁建築、バルコニー施工、建築図面製作
屋根科	かわらぶき
とび科	とび
左官・タイル科	左官、タイル張り
ブロック建築科 築炉科	れんが積み
築炉科	築炉
ブロック建築科	ブロック建築、エーエルシーパネル施工
畳科	畳製作
配管科 住宅設備機器科	配管

免許職種	技能検定職種
建設科	型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工
防水科	防水施工
インテリア科 床仕上げ科	内装仕上げ施工
スレート科	スレート施工
熱絶縁科	熱絶縁施工
サッシ・ガラス施工科	カーテンウォール施工、ガラス施工
建築科 サッシ・ガラス施工科	サッシ施工
さく井科 土木科	ウエルポイント施工
電気科	電気製図
化学分析科 公害検査科	化学分析
木材工芸科、漆器科	漆器製造
貴金属・宝石科	貴金属装身具製作
印章彫刻科	印章彫刻
インテリア科 表具科	表装
貴金属・宝石科	貴金属装身具製作
印章彫刻科	印章彫刻
インテリア科 表具科	表装
塗装科	塗装、塗料調色
広告美術科	広告美術仕上げ
義肢装具科	義肢・装具製作
工業包装科	工業包装
写真科	写真
日本料理科 中国料理科 西洋料理科	調理
建築物衛生管理科	ビルクリーニング
フラワー装飾科	フラワー装飾

◎職業訓練指導員免許職種一覧表

	訓練系	職種名		訓練系	職種名		訓練系	職種名		
金属	金属材料	鉄鋼 鋳造 鍛造 熱処理	建設・土木	建築施工	建築 枠組壁建築 とび 建設 プレハブ建築	食料品等	食品加工	麵 パン・菓子 食肉 水産物加工 発酵		
		金属加工			塑性加工 溶接 構造物鉄工			建築外装	屋根 スレート 建築板金 防水 サッシ・ガラス施工	装飾品等
	金属表面処理	金属表面処理		建築内装	畳 インテリア 床仕上げ 表具			設置 機関・ 機械 運転等	揚重運搬機械運転	クレーン 建設機械運転 港湾荷役 フォークリフト
機械	機械	機械		建築仕上	左官・タイル 築炉 ブロック建築 熱絶縁	事務・通信	設備管理・運転	建築物設備管理 ボイラー 建築物衛生管理		
	製材機械	製材機械			設備施工			冷凍空調機器 配管 住宅設備機器	オフィスビジネス	電話交換 事務 貿易事務
	機械整備	内燃機関 建設機械 農業機械			土木			さく井 土木 測量	流通ビジネス	流通ビジネス
	縫製機械	縫製機械			園芸サービス			園芸サービス	通信	電気通信
計器・光学機械	精密機器	時計 光学ガラス 光学機器 計測機器 理化学機器	窯業・土石	森林	森林環境保全	サービス	社会福祉	介護サービス		
		電気・電子		電子 電気 コンピュータ制御	窯業製品		ほうろう製品 陶磁器	理容・美容	理容 美容	
		メカトロニクス		メカトロニクス	ガラス加工		ガラス	接客サービス	ホテル・旅館・レストラン 観光ビジネス	
電気・電子	電力	発電電 送配電 電気工事	窯業・土石	石材	石材	その他	調理	日本料理 中国料理 西洋料理		
		第一種自動車		自動車製造	化学			化学 化学分析 公害検査	写真	写真
		第二種自動車		自動車整備 自動車車体整備	プラスチック			プラスチック製品	塗装	塗装
	航空機	航空機製造 航空機整備	プラスチック	プラスチック	プラスチック製品		デザイン	公告美術 デザイン		
	鉄道車両	鉄道車両					義肢・装具	義肢装具		
	船舶	造船					保健医療	臨床検査		
紡織・繊維	製織	織布 織機調整	木製品等	木材加工	木型 木工 工業包装	装飾	フラワー装飾			
		染色		染色	紙加工	紙器	第一種情報処理 第二種情報処理	情報処理		
	アパレル	ニット 洋裁 洋服 縫製	紙・印刷	印刷・製本	製版・印刷 製本				福祉工学	
		裁縫		和裁 寝具	レザー加工		レザー加工			
	帆布製品	帆布製品	皮製品							

この試験に関するお問い合わせは

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号

青森県商工労働部 労政・能力開発課 職業能力開発グループ

電話 017-734-9415

FAX 017-734-8117

青森県庁ホームページ

HP <http://www.pref.aomori.lg.jp/>

